

■メールマガジン（2018年1月19日配信）

【件名】

「2025 日本万国博覧会誘致委員会からのお知らせ～「全国都道府県の首都圏での取り組み 他」

【本文】

今日のメールマガジンでは、「全国都道府県の首都圏での取り組み」や「2025 万博誘致に寄せられた応援の声」のご紹介などをさせていただきます。

-
1. 万博誘致に向けた全国都道府県の首都圏での取り組みについて
 2. 2025 万博誘致に寄せられた応援の声のご紹介
 3. 会員登録のさらなる呼びかけのお願い
-

1. 万博誘致に向けた全国都道府県の首都圏での取り組みについて

万博を誘致するにあたっては、機運醸成の高まりが必要です。

BIE 調査団による国内の現地調査が2月から3月に予定されているため、全国的な機運醸成に先駆け、首都圏において誘致機運の醸成を浸透させる取り組みを各都道府県において展開しております。

現在、全国の都道府県東京事務所が入居する都道府県会館（東京都千代田区）のPRコーナー（地元情報を発信しているコーナー）において一斉に万博誘致ポスターを掲示して、全国の都道府県による一体的なPRを実施しています（1月15日～19日）。

また、国土交通省ロビーにある各都道府県のPRコーナーにおいても一斉に万博誘致ポスターを掲示し、一体的なPRを実施しています（1月15日～26日）。

さらに、各都道府県が首都圏で実施しているイベント（3月末までに80件を予定）や、各都道府県が地元特産品の販売、観光情報を発信するアンテナショップなど（45か所）において、のぼり、ポスターの掲示やチラシの配布などの誘致PRを実施しています。

今後、全国各地での公共施設等における誘致PRとともに、誘致委員会においても、各都道府県のご協力のもと、全国各地で開催されるイベントでのチラシ・グッズの配布や署名活動などの誘致PRの取り組みを進めていきますので、応援よろしくお願いいたします。

2. 2025 万博誘致に寄せられた応援の声のご紹介

個人会員・賛同に登録いただいた際に多くの方々から、誘致委員会へ応援のメッセージをいただいています。数回にわたって、そのごく一部をご紹介させていただいております。

今回はその3回目です。

万博は世界の人々との交流の場です。世界の人々に日本を見ていただくチャンスであるとともに、日本国民にとっても外国からのお客さんと交流するチャンスです。

■ 2025 万博誘致に寄せられた応援の声～（3）世界と交流、世界にアピール

・初めて外国人を見た(!)のが 1970 年万博でした。いろんな人にサインをもらったのが思い出に残っています。

・万博の開催は、日本が自然環境、人口等の差し迫る問題、民族・宗教による対立や紛争、激変していく産業社会に対し、明確なリーダーシップを世界に示していく絶好の機会となるものと考えます。

・地球上に、夜に明かりのない場所がある事、地雷の為に安心して散歩できない場所がある事等を娘と一緒に学びたいと思った。日本ではなかなかイメージできないことだけれど、それを日本で考える機会がある事が素晴らしいと思った。

（続く）

3. 会員登録のさらなる呼びかけのお願い

・おかげさまで、誘致委員会の会員数は、皆様のご協力により順調に増えています。

・しかし、今年の2月～3月には、「BIE（博覧会国際事務局）調査団」の来日が予定されており、その際には開催候補地の盛り上がりが必要な調査項目となっているため、今後も引き続き、他の立候補国を上回る会員数・賛同数を獲得していかなければなりません。

・このため、誘致委員会では、調査団の来日にあわせ、皆様の“応援の力”を数字でアピールしていけるよう、会員登録の呼びかけを強化させていただきます。

・具体的には、ご家族やご友人など、皆様から「もう1人！」の会員登録を呼びかけていただくことで、大きな“応援の力”となります。何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

※このメールは2025日本万国博覧会誘致委員会ホームページより会員登録いただいた方へお送りしています。万一お心当たりの無い方は、entry@expo2025-osaka-japan.jpまでお知らせください。

※このメールは送信専用です。お問い合わせ等をこのメールに返信いただいてもご対応を致しかねますので、ご注意ください。

登録の変更・削除をご希望の方は、下記アドレスまで変更したい内容、又は削除依頼等を記載の上、メールでご連絡下さい。

entry@expo2025-osaka-japan.jp

2025 日本万国博覧会誘致委員会 WEB サイト

<http://www.expo2025-osaka-japan.jp>

entry@expo2025-osaka-japan.jp